

平成30年度鳥取県市町村創生交付金 対象事業

(1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
1	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【日野町地域活動支援交付金】 集落や地域などの住民団体等が、自主的に地域活性化やコミュニティー活動など元気なまちづくりに資する活動に要する経費に対して、その費用を助成する。 1団体当たりの交付限度額20万円。	1,181
2	1 主体的な住民活動への支援 (3) 地域住民が自ら歩道除雪を行うための活動の支援に要する経費	【除雪機購入助成事業】 除雪機を購入しようとする町内の自治会等に対し、購入費用の一部を助成する。(費用の2分の1以内、上限500千円)これにより冬季における集落の生活路を確保し、町民が安心して暮らすことが出来る地域社会の実現に寄与する。	0
3	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【歯科保健対策事業】 保育所、小中学校でフッ化物洗口、ブラッシング指導を行うことで歯科の健康増進を図る。乳幼児の歯科検診・フッ素塗布、保護者の歯科検診・歯科保健指導を個別に行う。歯科医師謝礼12回、歯科衛生士謝礼15回、薬代等として消耗品費を計上。	430
4	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【幼児健診心理相談員派遣事業】 1歳6か月・2歳・3歳・5歳児健診、保育所巡回時に心理相談員による育児相談を切れ目なく行い、保護者の育児不安の軽減を図る。臨床心理士謝礼9回を計上。	84
5	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【切れ目のない育児支援】 産後健診・1か月児健診費用の助成をすることで、産後の経済的負担を軽減し、育児支援を行う負担金として10件分を計上。	53
6	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【インフルエンザ助成事業】 1歳から64歳までのインフルエンザ予防接種費用を助成することによりインフルエンザの重症化を予防し、特に保育所・学校での流行を防ぐ。1歳以上13歳未満は2回分を助成。13歳以上64歳未満は1回分を助成。自己負担は1歳以上19歳未満が500円、19歳以上64歳未満が1,000円とする。	2,000
7	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【人間ドック・脳ドック助成事業】 生活習慣病、がんなどの早期発見・早期治療を目的に病院で人間ドック・脳ドックを実施している。ドック費用を助成し受診に係る経済的負担を軽減する。人間ドックは60・65・70歳を対象。自己負担は10,000円。脳ドックは40・45・50・55歳を対象。自己負担は5,000円。病院への委託料を計上。	1,100
8	6 農林水産業等の振興 (2) 農地の賃借及び農作業の受託を行う認定農業者等に対する助成に要する経費	【担い手への農地集積推進事業】 担い手の規模拡大に対して交付金を交付して、農地の担い手への集積を図る。	461
9	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【そば生産支援事業】 そばの種子補助を行い、生産意欲の向上と地域の生産振興を図るとともに、そのそばを地元の店で提供する。これにより安心安全な食生活を広め、地域特産品の普及定着を図る。	276
10	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【鈴原糯生産支援事業】 町特産品である鈴原糯を栽培、製造、販売している企業組合に対して、種子生産費を助成する。買取価格差補助。	200
11	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【なたね振興補助事業】 なたねの種子補助を行う。 町内にある福祉施設において、なたねを精製して油を生産販売しており、その原料となるなたねを栽培することにより生産意欲の向上を促進し、地域の生産振興を図るとともに、生産・販売・消費を地域で行うことにより、安心安全な食生活を広めていく。	240

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
12	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【海藻肥料補助事業】 中海でとれた海藻肥料代金に補助を行い、海藻肥料を使用した農産物の栽培を振興する。それにより、それらの農産物を地元で消費することにより地産地消を図るとともに循環型農業を推進する。	1,515
13	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【じゃぶ汁普及事業】 地場産野菜をたっぷり使用したじゃぶ汁を普及するため、イベントでの無料提供や商品化実験を地元業者に委託する。	100
14	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【特産品支援事業】 町の特産品を各種イベント等で広くPRするための助成を行う。	250
15	6 農林水産業等の振興 (6) 県内ふるさと産業の振興を図ることを目的として行う設備導入等への助成に要する経費	【販売野菜等種苗費補助事業】 地場産野菜の生産拡大を図るため、生産グループに属する農家に対して、種苗費を助成する。	1,000
16	7 人権尊重の社会づくりの推進 (1) 人権問題解決のため住民学習を計画又は運営する人権教育推進員の設置に要する経費	【人権教育推進員設置事業】 基本的人権の尊重とあらゆる人権問題の速やかな解決に資するため、人権教育推進員を設置する。	2,375
17	7 人権尊重の社会づくりの推進 (2) 人権問題解決のための住民の自立支援及び福祉の向上を図る相談員の隣保館等への設置に要する経費	【生活相談員設置事業】 人権にかかる諸問題に対して適切な指導助言を行うため生活相談員を設置する。	2,357
18	8 地域文化、芸術の振興 (1) 民俗芸能、伝統芸能等の継承又は地域文化活動の活性化に要する経費	【あすか組公演パート2及び吹奏楽等ワークショップ事業】 主催事業として、昨年観賞された方からも評価が高く、今年度も見たいという住民からの声に基づき「あすか組公演パート2」～世界を鼓舞する圧巻の太鼓エンターテイメント～を開催。地域文化の発展に寄与した。 また昨年度に引き続き、近隣の指導者から「吹奏楽等ワークショップ」を受け、好評であった「みんなの音楽祭」の次回開催へ向けて地域文化活動の活性化を図る。	779
19	9 市町村の自主的な行政運営	【黒坂納涼まつり、根雨まつり】 地域の住民が主体となって運営する大規模なイベントに要する経費に対して、その費用を助成する。1団体当たりの交付限度額30万円。	600
20	9 市町村の自主的な行政運営	【日野高校魅力向上事業】 日野高校－郡内中学－郡内行政－地域が連携することにより、日野高校の存在価値を高め、日野高校の魅力向上を推進するために、コーディネーターを1名雇用し、日野高校、地域、行政、中学校がともに連携する仕組みを構築するための取り組みを行う。	3,619
21	9 市町村の自主的な行政運営	【交通安全対策事業】 各地域に交通安全指導員を配置し、交通安全運動期間中の街頭広報はもとより、日頃から町民の交通安全への意識向上に努める。活動に係る費用を計上。	854
22	9 市町村の自主的な行政運営	【家庭の日推進事業】 青少年の健全育成に家庭が果たす役割の大切さを再認識し、「家庭の日」の推進と家族のコミュニケーションを深めるきっかけとなるよう「家庭の日」作品募集を町青少年育成会主催で行っている。表彰に係る副賞の図書カードと応募者全員へ参加賞の鉛筆を町から提供する。	70
23	9 市町村の自主的な行政運営	【鶴の池マラソン助成事業】 奥日野県立自然公園「鶴の池」で、第41回鶴の池マラソン大会を開催。県内外から多数の参加があり、地域のボランティアなどの支援により、地域交流の場にもなっている。その実行委員会へ補助を行う。	550

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
24	9 市町村の自主的な行政運営	【ソフトテニス講習会in日野町】 日野郡小中高校生のソフトテニス愛好者を対象に国内トッププレイヤー及びチームの監督を講習に招き、講習会を実施する。直接指導を受けることにより体力・技術の向上を図り、友好・親善の輪を広げるとともに、ソフトテニスでの町おこしを狙う。	217
25	9 市町村の自主的な行政運営	【学校緊急時非常食整備事業】 町内の小中学校で災害等による給食が提供できないことを想定し、非常食を用意し、緊急時に備えるとともに、一定期間経過した非常食を給食に提供することでより防災への意識高揚を図る。	64
26	9 市町村の自主的な行政運営	【日野町子どもの読書推進キャンペーン事業】 家庭・子育て支援室・保育所・小中高等学校・行政と連携しながら地域で子ども達の豊かな心をはぐくむための読書を推進し、読書環境の整備を図る。秋の読書週間に合わせて、読む読むキャンペーンやそのまとめとして読む読むフェスタを開催する。	43
27	9 市町村の自主的な行政運営	【ブックスタート・ブックスタートプラス事業】 乳幼児から本に親しんでもらうため、絵本2冊と木のおもちゃ(手作り)を手提げ袋(手作り)に入れて健診時にプレゼントするブックスタート事業を年3回実施する。また子育て支援の一環として、ブックスタートプラス(3歳児対象)事業にて図書館でのおはなし会に招待するとともに、絵本2冊を贈る。	63
28	9 市町村の自主的な行政運営	【アートスタート事業】 本格的な生の芸術に触れる機会が少ない山間地の乳幼児を対象に、特に心の基礎を形作る時期(0~3歳)に、すぐれた舞台作品を提供する団体に助成をする。子どもたちの心が健やかにまた豊かに育つこと、そして親子や家族で触れ合う機会を提供することにより絆を深めることを目的とする。	150
29	9 市町村の自主的な行政運営	【休みの日の子どもの活動支援事業(英語教室『英語塾 寺子屋』)】 小学生及び中学生の英語への関心や英語を学ぶ意欲の向上、また、英語をツールとしたコミュニケーション能力を育むことを目的に、休みの日を使って児童・生徒に学びの場を提供する英語教室「英語塾 寺子屋」を開催する。	2,453
30	9 市町村の自主的な行政運営	【長寿者敬老事業】 88歳(米寿)及び100歳の方を表敬訪問し、記念品を贈呈し敬老を祝う。	141
31	9 市町村の自主的な行政運営	【日野町福祉人材確保型奨学金返還支援事業】 医療・福祉部門において、町内の事業所等で働く人材の確保と定住促進を図るため奨学金の貸与を受け、返還中の方が日野町内に居住し町内事業所等で資格に基づく業務に就労しているとき奨学金の一部に対し補助する。	947
事業費 計			24,172

平成30年度交付決定額の算定方法

(単位：千円)

基本交付額分		
対象事業費 [①]		24,172
基本交付基準額 (①×1/2 千円未満端数切り捨て) [②]		12,086
基本交付額 [③]		8,553
②と③のいずれか低い額 [④]		8,553
調整交付額分		
対象事業費 [⑤]		0
調整交付基準額 (事業ごとの事業費×1/2 (1事業の上限1,500千円 千円未満端数切捨て) の計) [⑥]		0
⑥を上限に採択状況に応じて配分した額 [⑦]		0
平成30年度 交付額 [④+⑦=⑧]		8,553
平成29年度 精算額 [⑨]		△129
平成30年度 交付決定額 [⑧+⑨=⑩]		8,424